

平成29年度環境影響評価審査会（第5回）の質疑等概要

平成29年10月31日／環境立県推進課

【資料1-1に対する質疑】

番号	質問・意見概要	審査会における事業者の回答
1	東部の風況調査は行われるのか。 また、計画熟度が低いなかで理解を得ていくというのは、相当困難な印象。本当に地元の理解が得られるのか。	風況調査については検討を進めているところ。
2	南部町が里地里山に選定されていることは、事前に調べれば分かったことではないのか。地域の調べや理解が不足していたのではないのか。	南部町の意向は想定・認識していたが、一般的な行動パターンとして、想定区域の設定において余裕を持って広めに取ったために、南部町がエリアに含まれることになったもの。 また、想定区域は風車設置のみでなく、取付道路等の改変の可能性のあるエリアとして選定したもの。
3	図書の指摘が多い点も、計画書の熟度が低いのではないかという印象をもった。	—
4	来年からドクターヘリが飛ぶ。今回の計画地域ではドクターヘリが活躍する場面も多いのではないかと思う。ヘリのランデブーポイントとして想定されている地点を事前に確認し、影響がないようにすることが必要ではないか。	これから協議を実施し影響がないように検討する。
5	資料1-1番号72（南部町の反対等）について、配慮するとの見解を示されたが、どのように配慮するのか。	南部町内を風車設置の位置から外して検討するといったこと。 また、景観面では遮蔽物の有無も踏まえて複数案で調査・予測・評価をしていく。
6	南部町は風車だけでなく道路の設置も含めて「里山を改変されたくない」という思いで反対されているのではないのか。	道路の設置等について言及したのは、風車の設置に比較すれば影響が小さいだろう行為と考えてのこと。だからといって改変が正当化されると考えているわけではなく、慎重な配慮が必要とは認識している
7	（回答を受けて）「御理解いただきたい」ではなく「守るべきを守る。」「事業地から外す」という姿勢も重要ではないか。	—
8	資料1-1番号30～（騒音等）について、メーカーからは騒音の値が出ているはず。500mとの整合性を確認するためにはパワーレベルの数値は必要と思う。早めに明らかにされたい。またそれを含めた500mの根拠を示されたい。	実証機レベルであれば5000kWクラスの実績もあるので、お示しできるものはあると思う。 また、4500kWクラスの機種は国内では実績がないが海外では実績がある。機種が異なると一概にいえない部分があるが、情報収集に努めたい。
9	また、音の評価で、平地では通常±3dB程度の安全率を取ると思うが、今回はどの程度を考えているのか。 次回にでも教えてほしい。	

10	<p>熟度が低いからという回答が非常に多い。</p> <p>南部町を避けると1/3は事業地から外れると思うが、それでも36基設置できるのか。</p> <p>あまりにおおざっぱすぎるのではないか。</p>	<p>配慮書手続で出た意見を踏まえ、方法書ではより確度の高いものを提供できるよう努める。</p>
11	<p>事業を実施するに当たり、コストとの兼ね合いである程度の想定があるはずではないか。</p> <p>「熟度が低い」を理由にされているが、今後大幅な変更が見込まれるとしても、イメージを示した上で検討されるべきではないか。</p>	<p>現時点で考えている部分はある。</p> <p>例えばA案、B案、C案を重ねて例えば風車70本といった案を示すことも出来るが、それで評価することは現実と離れていると思うので、今後の早い段階でお示しできるよう進めたい。</p>
12	<p>A案、B案、C案といった提示の方法でも良いのではないか。</p>	<p>方法書ではもう少し具体性のある位置を示したい。</p>
13	<p>前回の審査会で問題が多ければ（影響が大きければ）中止もあるという話があった（資料1-3番号25）が、設置後に、結果的に問題が生じたとすればどうするのかといった検討はあるのか。</p>	<p>そうならないように繰り返し確認しながら進めていく。</p> <p>計画期間を満了する前に撤去という想定は現時点でない。</p> <p>なお、影響の種類にもよるが、例えば騒音等で苦情が生じた場合は、出力制限等の対応などを検討する</p>
14	<p>南部町及び保安林を回避すると、事業実施面積は限られた狭い面積になると見込む。この場合、高密度に設置するか、基数を減らすかどのような方針か。</p>	<p>風況調査等により密度を高められるかどうかの判断を行う。これにより悪影響が生じるようであれば、基数の削減を検討する。</p>
15	<p>最低で何本の設置が事業が成り立つのに必要と考えているか。</p> <p>（前回の審査会でも聞いた（資料1-3番号47）が、回答が得られなかったので再質問）</p>	<p>系統連携地点までの距離、設置地点の地形など様々な要因があり、一概に言えないが、一般的な観点としては最低でも10基程度必要と考えている。</p>
16	<p>資料2番号92（地元へのメリット等）に関連して。</p> <p>区長等との話の中で前回の資料1-3番号48にあるような、発生した岡山や広島に流れるかもしれないというような話はしているのか。しておかなければ、後でトラブルにならないか。</p>	<p>先方から聞かれたことはなく、またこちらから話をしたこともない。</p> <p>その点は事業者の探知できる範疇ではないと認識。</p>
17	<p>地域貢献の「地域」とはどの範囲を指すのか。設置した場所への貢献ではないのか。</p>	<p>例えば、過去太陽光の事業ではスポーツイベントへの協賛や小学校へのソーラーシステムの寄贈、奨学金等を行ったことがある。</p> <p>対象のエリアについては、基本は設置した場所。</p> <p>そこへの貢献としては地区所有地の土地を優先して選定することや、町で定住のためのインターンの制度や企画なども。ただし、これらはあくまで事例である。</p> <p>地域貢献策を提案する際は、何が地域にマッチするのか地域に入ってヒアリングを踏まえ一方的にならないようにすることが大切だと考えている。</p>
18	<p>【全体を通しての会長のコメント】</p> <p>様々な意見が出ている。配慮書だから良いという問題ではなく、少々配慮が足りない部分があると思う。</p> <p>方法書に入る前でも、積極的に動いて対応してほしい。</p>	<p>—</p>

【資料1-3（第4回審査会の質疑概要）に対する質疑】

番号	質問・意見概要	審査会における事業者の回答
19	<p>資料1-3番号14,15（地形地質と雨水）に関して、最近は大雨が多い。谷筋への雨水流入等に配慮が必要ではないか。</p>	<p>配慮する。</p>

20	<p>資料1-3番号26に関して、「保安林は可能な限り回避する方針」とされているが、自分たちが必要と認めれば改変するともとれる。もう少し詳しく方針を確認したい。</p> <p>安全が脅かされることがないよう、配慮されたい。</p>	<p>現在確認中だが保安林の種別（水源涵養等）に応じて、森林の管理者と密に調整する。</p> <p>「安全が脅かされることがないように」ということについて承知した。</p>
21	<p>資料1-3番号1～4について、事業者から特に見解が示されていないが、配慮していただけるということによいか。</p>	<p>配慮することと考えている。</p>
22	<p>資料1-3番号16の風車の立地で地震が生じた事例について宿題となっていたと思うが、その後調査は進んでいるか。</p> <p>配慮書について審査しているところであり、早めの対応をお願いしたい。</p>	<p>現時点で新たな情報を得ているものはない。</p> <p>早めの対応について承知した。</p>